

いの町観光協会からのお知らせ

●活動報告

8月26日(土)に、映画「絵の中のぼくの村」のロケ地めぐりバスツアーを、また9月3日(日)には、東陽一監督と行く町内めぐりを開催しました。

映画「絵の中のぼくの村」の公開から10年を記念して企画したこれらのツアーに、たくさんの方にご参加いただきました。



また、9月3日(日)には、いの大国さまで「映画監督トークショー：お帰りなさい!いの町へ」を開催しました。ゲストは、映画監督東陽一さん、プロデューサー山上徹二さん、映画監督井坂聡さん。

トークショーでは、町内めぐりの感想や映画「絵の中のぼくの村」への思いのほか、映画監督、プロデューサーという視点から見た「いの町の観光」についてお話をいただきました。



いの町グリーンツーリズムだより(第16回)

夏の涼と恵を満喫、仁淀川流域盛りだくさんツアーの報告

いの町グリーンツーリズム研究会企画広報部では、ガイド育成のための日帰りツアーと、農村民泊を利用した体験ツアーを計画しています。

農泊ツアーの第1回目として、7月22日(土)、23日(日)に「夏の涼と恵を満喫、仁淀川流域盛りだくさんツアー」を行いました。ツアーの内容は、エビ取りの柴づけ、ごり釣り、どんぶり作り、そしてうどん作りです。参加者は、カメラマンを含め6名でした。一行は、林道脇にある草木を束ねて柴を作り、エビのいそうな場所に沈めていきました。初めのうちは、水に濡れるのを気にしていた者も、最後には淵で服のまま泳ぎました。

ずぶ濡れの格好のままで、次は仁淀川でのごり釣りでした。やま糸に川原の石の重りをつけ、ミズを餌に投げ入れて待つこと1分たらずで、次々とごり、ハヤが釣れました。こんな簡単な仕掛けで釣れるなんて驚きでした。

午後からは、どんぶり作りに挑戦しました。午前中のようなはしゃぎ声はなく、いつの間にか無心で土をこねていました。どんぶりの他に皿や箸置きも作り、あっという間に2時間が過ぎました。出来上がりが待ち遠しいです。

そのあと吾北むささび温泉で汗を流し、今夜の宿、農泊「みのりの舎」に向かいました。我々一組だけという贅沢で、落ち着いた雰囲気にもまれて、地元の食材を使った料理と釣ったごりの天ぷらで楽しい夕食となりました。

翌日は、わくわくしながら柴あげに向かいました。沈めた柴をそっとあげ、網の中で揺るとエビがたくさん入っていました。これには、みんなも大喜びでした。

エビを大事に抱え公民館に戻り、調理室でうどん作りに挑戦しました。1時間程でうどんができあがると、エビのかきあげをのせ、醤油うどんでいただきました。こうして2日間に及ぶ盛りだくさんツアーは終了しました。



平成18年 事業所・企業統計調査

全国すべての事業所や企業が調査の対象です。
調査員が調査票を持って皆様の事業所をお訪ねいたします。
どうぞご協力ください。

9月下旬から調査員がお伺いします。調査員は「調査員証」を必ず携帯しています。

平成18年10月1日 総務省統計局 高知県 いの町